

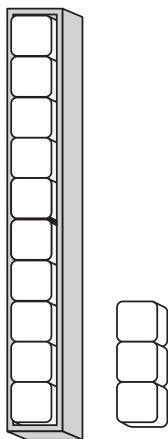
8 10 3 5 7 9 T K P α w

p
B
三

らい 20までの数（18～20）の数え方、読み方、表し方を理解する。

1 ^{しかく}□に すうじを かきましょう。

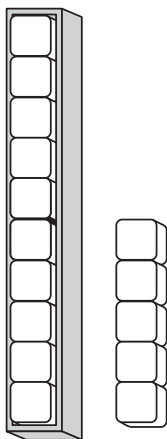
①



10と 3で



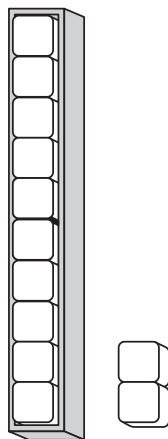
②



10と 5で



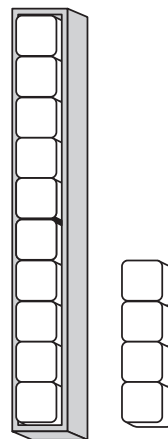
③



10と 2で



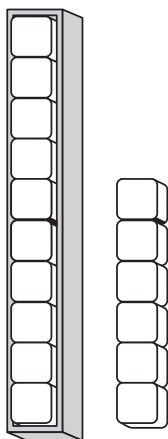
④



10と 4で



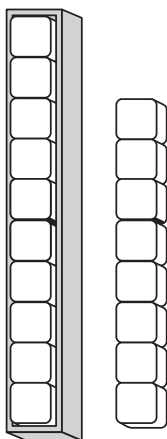
⑤



10と 6で



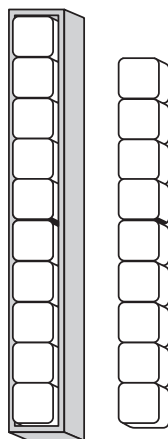
⑥



10と 8で



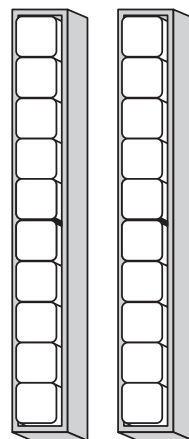
⑦



10と 9で



⑧



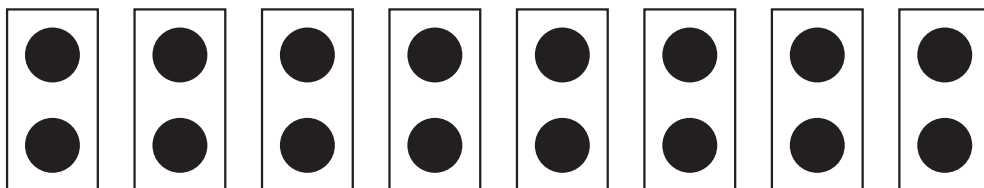
10と 10で



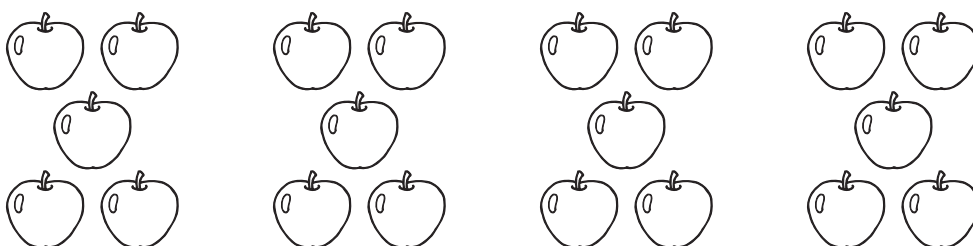
8 10 3 山 7 T K P α w

p
B
三

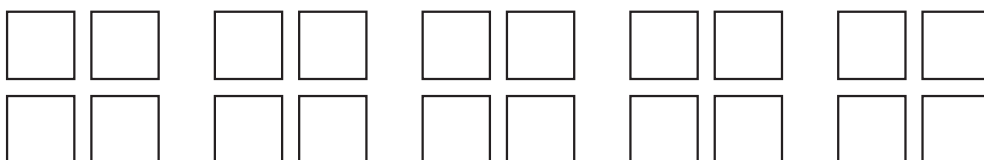
らい 数のまとまりに着目しながら、20までの数を数えることができる。

1 いくつ あるでしょうか。^{しかく}□に かずを かきましょう。① ^{まる}●は いくつ あるでしょうか。

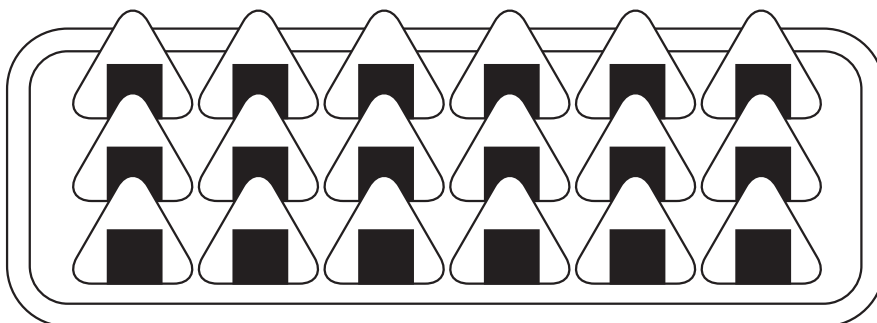
② りんごは なんこ あるでしょうか。



③ おりがみは なんまい あるでしょうか。



④ おにぎりは なんこ あるでしょうか。



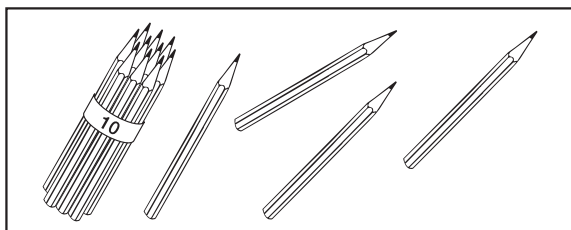
8 10 3 山 7 T K P α w

p B III

らい 20までの数を合成・分解することができる。

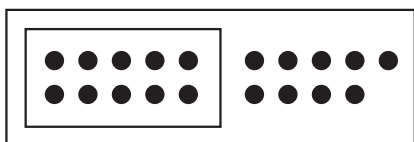
1 ^{しかく}□に かずを かきましょう。

①



10と □ で □

②



10と □ で □

③

10と 6で □

④

10と □ で 14

⑤

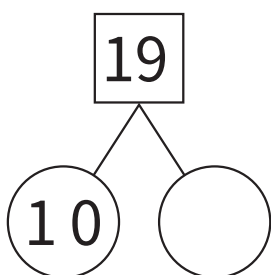
17は 10と □

⑥

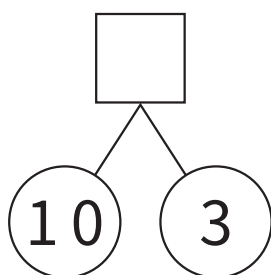
□ は 10と 8

2 □や ^{まる}○に あてはまる かずを かきましょう。

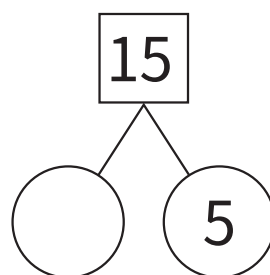
①



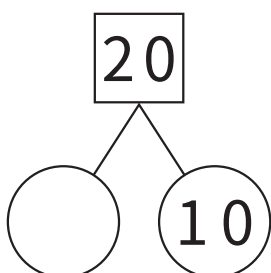
②



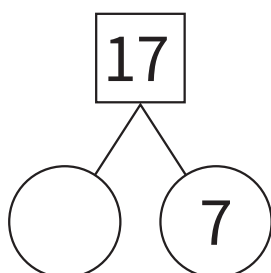
③



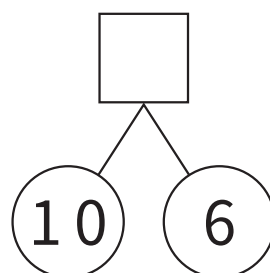
④



⑤



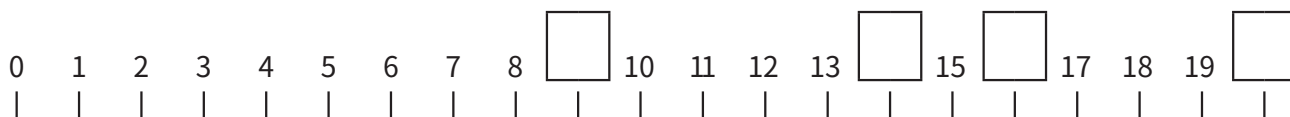
⑥



8 10 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

p
B
三

らい 20までの数を数直線の上に表し、数の順序、系列を理解する。

1 下の ^{した} かずの ^{しかく} せんの □ に あてはまる かずを かきましょう。

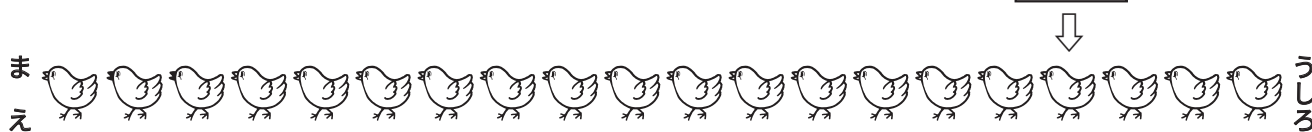
2 □ に あてはまる かずを かきましょう。

① □ — 19 — 18 — □ — □ — □ — 14 — 13

② 13より ^{おお} 4大きい かずは □ です。③ 15より ^{ちい} 3小さい かずは □ です。

3 ↓ は まえから なんばんめでしょうか。

まえから □ ばんめ

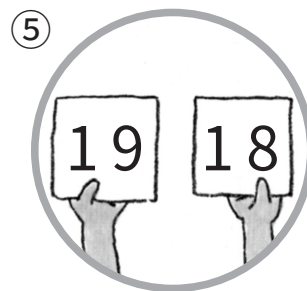
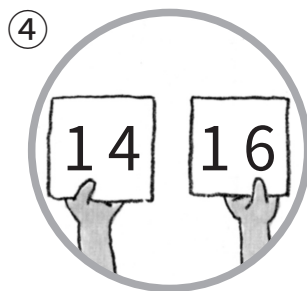
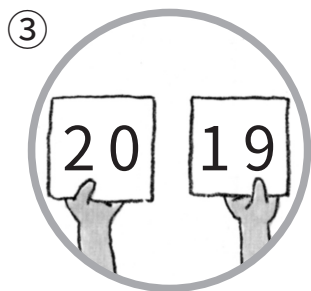
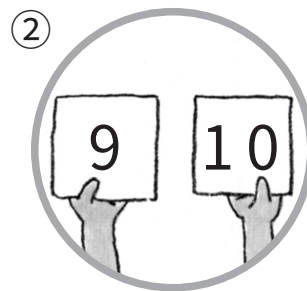
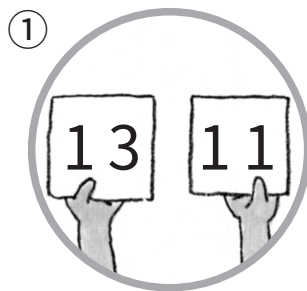
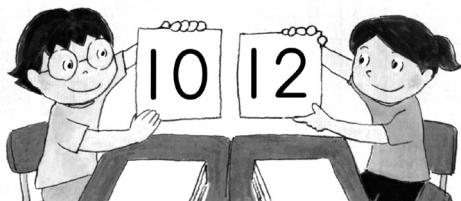
4 まえから 12こ ^{まる} ○ を えんぴつで ぬりましょう。

8 10 3 山 7 T K P α w

p
B
三

らい 20までの数の大小を理解する。

- 1 どちらの かずが ^{おお}大きいでしょうか。
 大きい かずを ^{まる}○で かこみましょう。



- 2 いいかえて みましょう。

- ① 18は 15より 3 ^{おお}大きい かずです。



15は 18より かずです。

- ② 14は 20より 6 ^{ちい}小さい かずです。



20は 14より かずです。

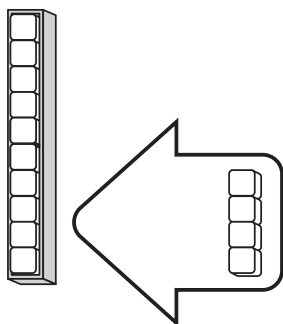
8 | 10 ㄣ ㄣ ㄣ T K P α
 ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ

9
B
三

らい 十+ 1 位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。

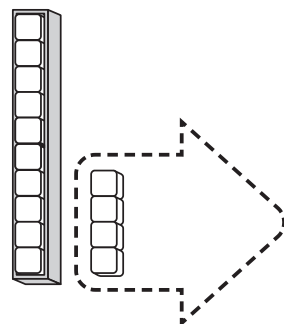
1 ^{しかく}□に かずを かきましょう。

10に 4を
たした かずを、
しきに
あらわしましょう。



① $\square + \square = \square$

14から 4を
ひいた かずを、
しきに
あらわしましょう。



② $\square - \square = \square$

2 けいさんを しましょう。

① $10 + 8$

② $2 + 10$

③ $5 + 10$

④ $12 - 2$

⑤ $15 - 5$

⑥ $18 - 8$

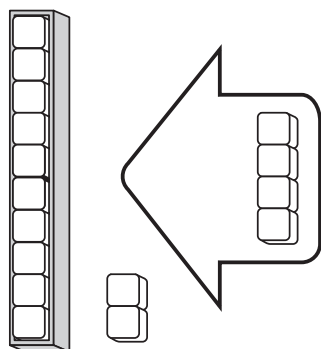
8 10 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

p
B
三

らい 繰り上がり、繰り下がりのない十何+1位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。

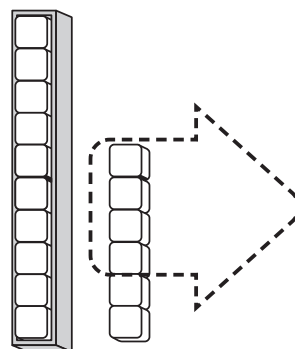
1 ^{しかく}□に かずを かきましょう。

① 12と 4を あわせた
かず。



$$12 + 4 = \square$$

② 16から 4を とった
かず。



$$16 - 4 = \square$$

2 けいさんを しましょう。

① $15 + 4$

② $12 + 6$

③ $11 + 6$

④ $3 + 15$

⑤ $4 + 13$

⑥ $14 - 2$

⑦ $19 - 3$

⑧ $13 - 2$

⑨ $18 - 10$

⑩ $17 - 10$

らい

身のまわりの数に関心を持ち、30くらいまでの数を探することができる。

1

20から

30までの

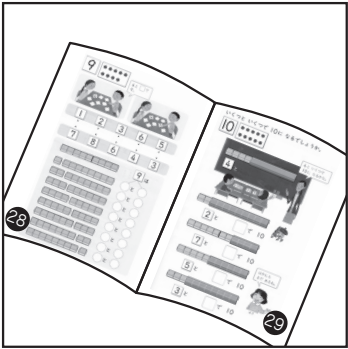
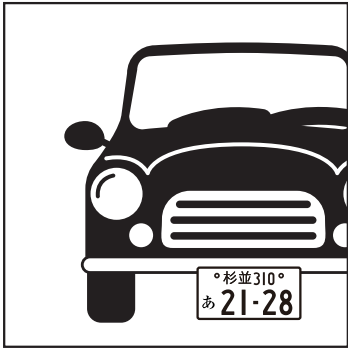
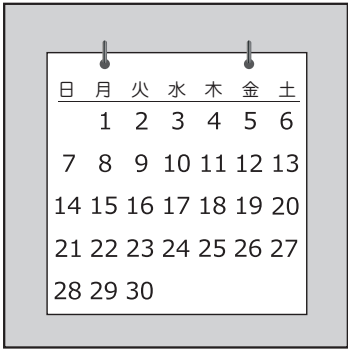
かずを

3こ

みつけましょう。

	かず	みつけた もの
①		
②		
③		

(れい)

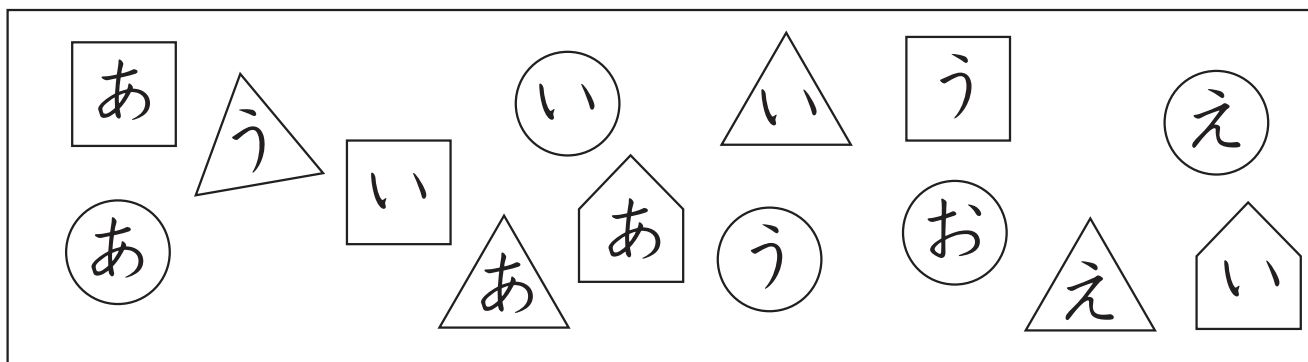


9 P α x β K W ḡ v w

p B III

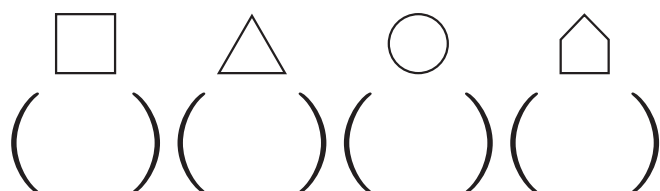
らい ものの数を種類ごとに分類整理したり、絵や図に表したりすることができる。

1 いろいろな かたちをした カードに もじが かいて あります。



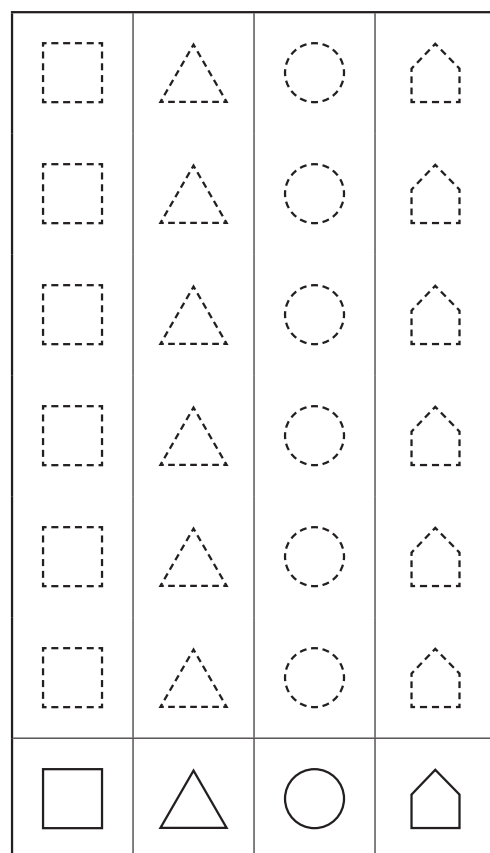
- ① □、△、○、△の かずを ^み見やすく せいりしましょう。
□、△、○、△の かずだけ いろを めりましょう。

- ② かずが おおい じゅんに
ばんごうを つけましょう。



- ③ △と○では どちらが
なんこ おおいでしょうか。

() の ほうが () より
() こ おおい。

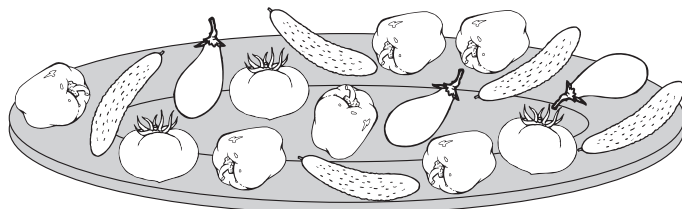


9 P α X β K W η v w

p B 三

らい 資料を絵や図を用いたり、記号を用いたりしてグラフに表すことができる。

1 やさいの かずを ^み見やすく ^せせりして かずを ^{くら}くらべましょう。



① なすと ^おおなじように ^{ピー}ピーマン、^{きゅう}きゅうり、^{トマ}トマトの ^{かず}かずだけ ^{した}下から ^{じゅん}じゅんに ^{いろ}いろを ^ぬぬりましょう。

② () の ^{なか}中に ^{こと}ことばを、
^{しかく}□の ^{なか}中に ^{かず}かずに ^いいれましょう。

●かずが いちばん おおい

やさいは () です。

● () と
 () は

おなじ ^{かず}かずです。

●ピーマンと トマトでは、

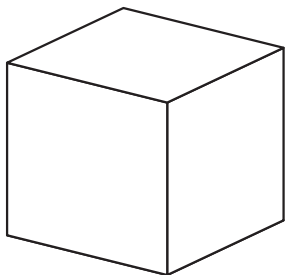
() のほうが

こ おおいです。

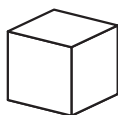
なす	ピーマン	きゅうり	トマト

らい 箱などの具体物を観察し、それらを使って高く積むための工夫について説明する。

1 つぎのような かたちの はこが 5こ あります。



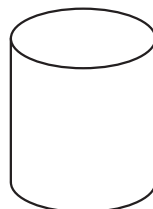
あ



い



う



え



お

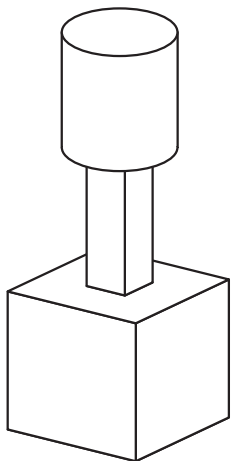
- ① 5この はこから 3こ えらんで、できるだけ たかく つみます。どの はこを えらんだら よいでしょうか。

() () ()

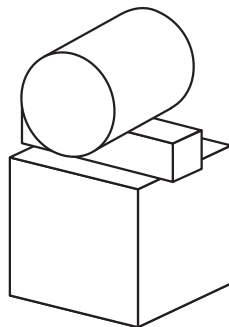
- ② あの はこの うえに うの はこを つんで、うの はこの うえに、えの はこを つみました。

つぎの ①と ②では、どちらが たかく つんだでしょうか。
たかく つんだほうに 〇を つけましょう。

①



②



①	
②	

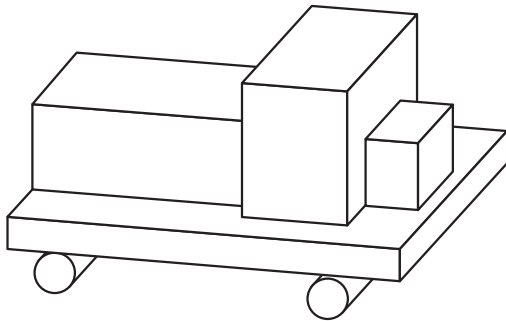
10 P り 0 0 0 0 0 0 0 0

P
B
三

らい 建物や車などいろいろな形を構成する際の工夫について説明する。

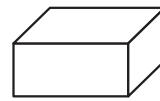
- 1 ^{した} 下の かたちは どんな かたちの なかまを それぞれ
なんこ つかって つくったのでしょうか。

①



じどうしゃ

はこのかたち



のなかま



こ

つつのかたち



のなかま



こ

ボールのかたち

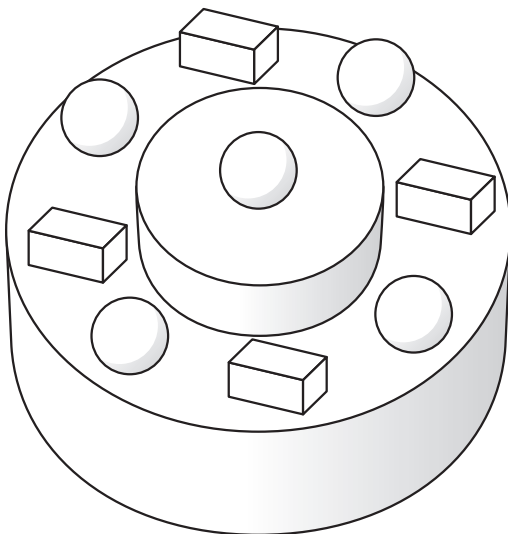


のなかま

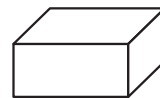


こ

②



はこのかたち



のなかま



こ

つつのかたち



のなかま



こ

ボールのかたち



のなかま



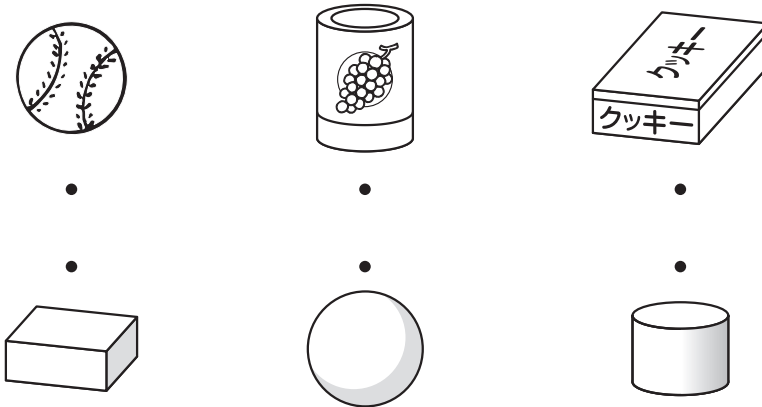
こ

10 P ζ θ Θ δ ï w

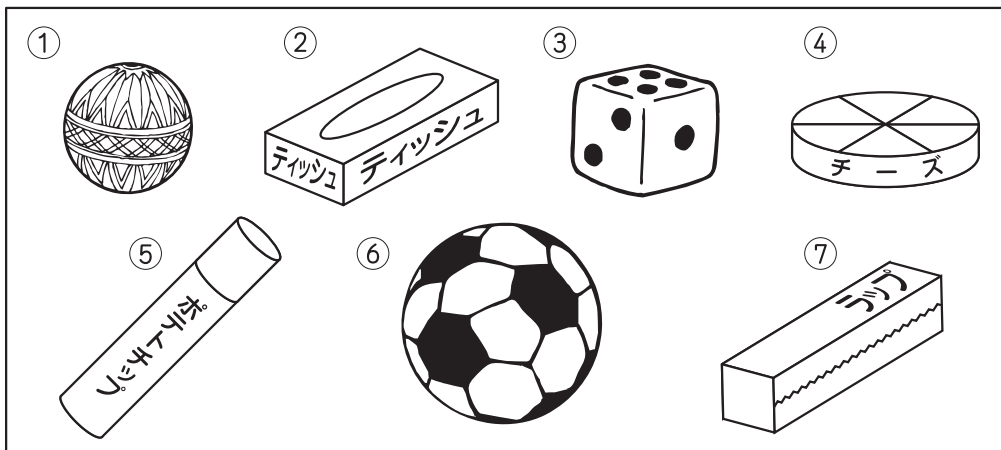
p B III

らい 箱などの具体物の面の形を捉え、それらの形を分類することができる。

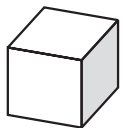
1 ^{うえ}上と ^{した}下で にている かたちを せんで むすびましょう。



2 いろいろな かたちが あります。なかまに わけましょう。
() の ^{なか}中に ばんごうを かきましょう。

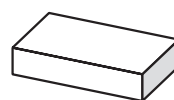


さいころのかたち

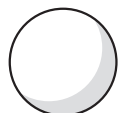


のなかま ()

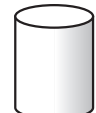
はこのかたち



のなかま ()



のなかま ()



のなかま ()

ボールのかたち

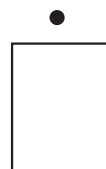
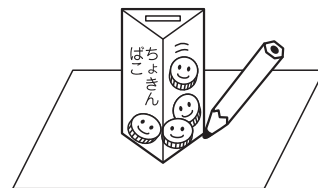
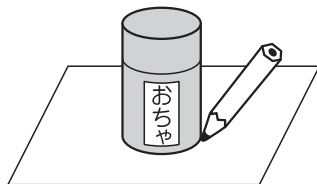
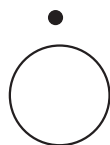
つつのかたち

10 P ζ θ Θ δ ï w

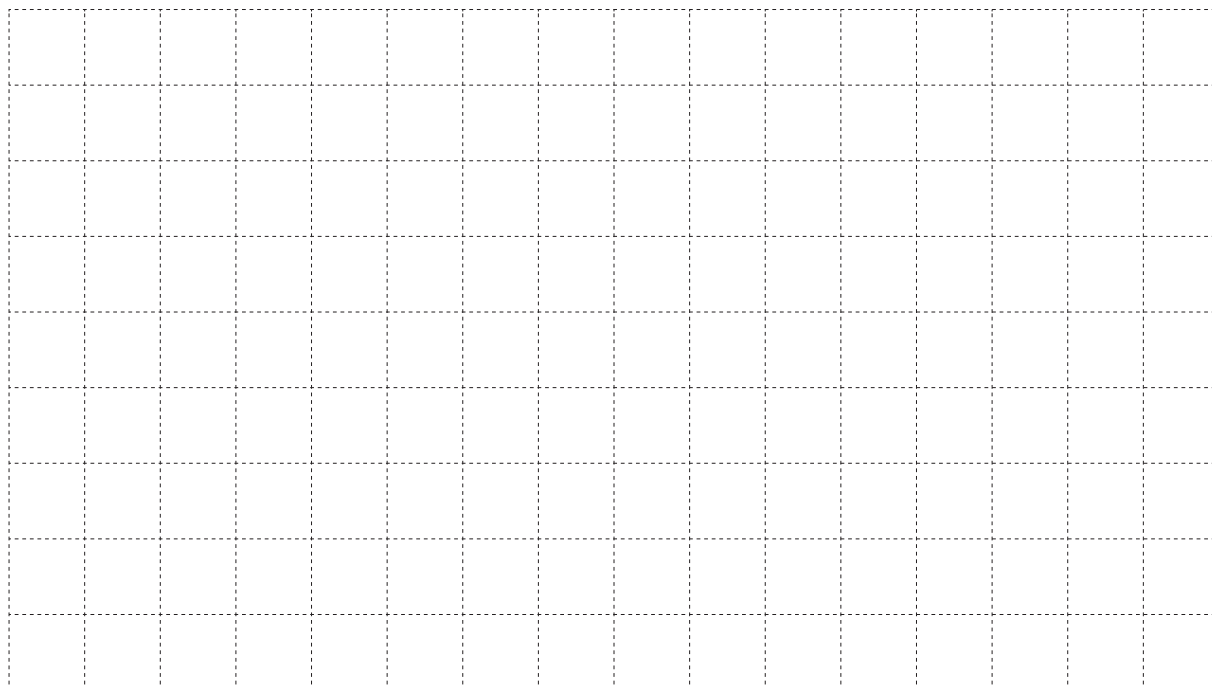
p B III

らい 面の形を切り取った色紙を使って、いろいろな形を構成することができる。

- 1 かみに かたちを うつしました。
うつした かたちと せんで むすびましょう。



- 2 ましかく、ながしかく、さんかく、まるの かたちを つかって、
すきな えを かきましょう。



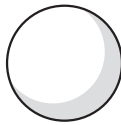
10 P ζ θ Θ δ ï w

p
B
三

らい 立体の特徴を捉え、その立体がどんな形なのかを説明することができる。

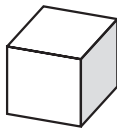
1 どの かたちの はなしを しているでしょうか。
せんで むすびましょう。

① ボールの かたち •



まるい ところと、たいらな
ところが あります。

② さいころの かたち •



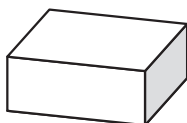
まわりが ぜんぶ
ながしかくの かたちを
しています。

③ つつの かたち •



まわりが ぜんぶ
まるい かたちを
しています。

④ はこの かたち •

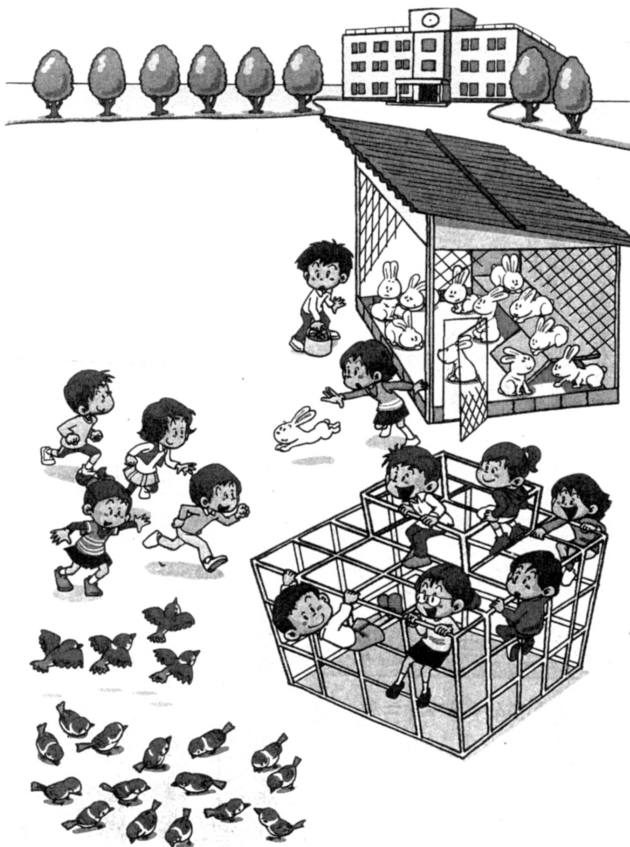


まわりが ぜんぶ
ましかくの かたちを
しています。

α χ ũ M κ , ж Д
İ M v K ξ á x ũ M

ρ
ω
三

らい 加法、減法の用いられる場面を理解し、文章題を解くことができる。



- 1 こやに うさぎが 12ひき
いました。1ひき にげました。
のこりは なんびきに
なったでしょうか。

しき

こたえ

- 2 ジャングルジムで あそんで
いる ひとが 6人^{にん}
いました。あとから 4人
やってきました。
ぜんぶで なん人に
なったでしょうか。

しき

こたえ

- 3 すずめが 19わ いました。
4わ とんで いきました。
のこりは なんわに なった
でしょうか。

しき

こたえ

11	λ υ Ρ α υ ζ ή έ ρ γ ω Τ έ ρ w
----	----------------------------------

p B 三	
-------------	--

らい 3口の数加法の場面を式に表し、計算ができる。

- 1 木に かぶとむしが 4ひき いました。あとから 5ひき
とんできました。そのあと また 1ひき とんできました。
いま 木に かぶとむしは なんびき いるのでしょうか。

しき

こたえ ()

- 2 けいさんを しましょう。

① $2 + 3 + 4$

② $5 + 3 + 1$

③ $5 + 3 + 2$

④ $3 + 3 + 4$

⑤ $7 + 3 + 2$

⑥ $8 + 2 + 3$

⑦ $6 + 4 + 5$

⑧ $9 + 1 + 4$

⑨ $5 + 5 + 5$

⑩ $3 + 7 + 8$

11	λ u P α u ζ ή é x y ω T é x w
----	----------------------------------

p B 三	
-------------	--

らい 3口の数の子の減法の様子を式に表し、計算ができる。

- 1 おにぎりが 13こ ありました。あさ 3こ たべました。
 そのあと おひるに 4こ たべました。
 おにぎりは なんこ のこっているのでしょうか。

しき

こたえ ()

- 2 けいさんを しましょう。

① $10 - 3 - 1$

② $10 - 5 - 2$

③ $10 - 4 - 2$

④ $10 - 3 - 5$

⑤ $17 - 7 - 1$

⑥ $13 - 3 - 2$

⑦ $16 - 6 - 7$

⑧ $19 - 9 - 8$

⑨ $18 - 8 - 5$

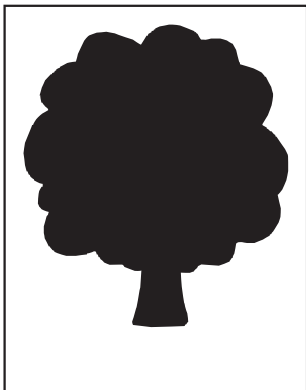
⑩ $15 - 5 - 7$

11 λ υ Ρ α υ
ζ ή έ ϣ ω Τ έ ϣ w

ρ
β
三

らい 3口の加減混合の計算が用いられる場面を式に表し、計算ができる。

1 すずめは なんわに なったでしょうか。



しき $\square - \square + \square = \square$

こたえ $\square$ わ

2 けいさんを しましょう。

① $8 - 2 + 4$

② $7 + 3 - 6$

③ $10 - 6 + 3$

④ $10 - 9 + 4$

⑤ $14 + 4 - 3$

⑥ $15 + 4 - 8$

⑦ $10 - 8 + 6$

⑧ $10 - 6 + 5$

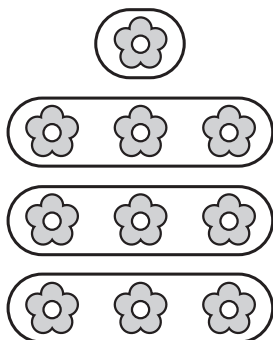
らい 10を多様な見方で捉え、式に表すことができる。

- 1 10この おはじきを いろいろな かたちに ならべました。
ならべた かたちを あう しきを かきましょう。

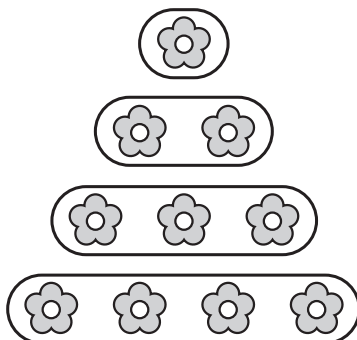
(れい)

①

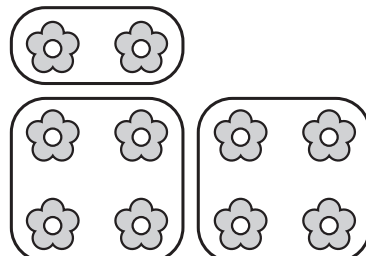
②



$$(1 + 3 + 3 + 3)$$



$$()$$

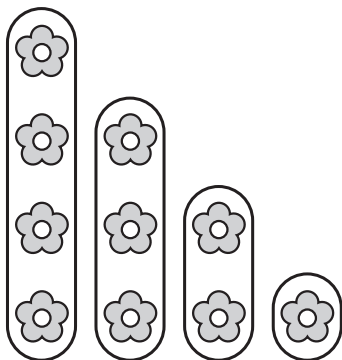


$$()$$

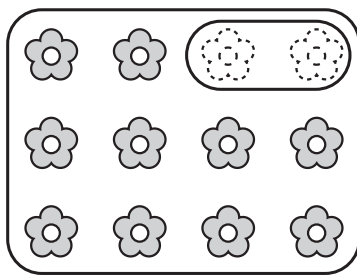
③

④

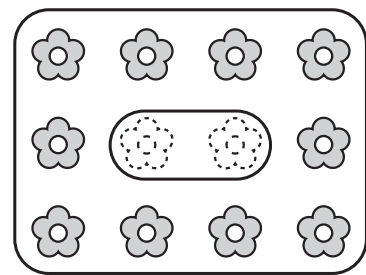
⑤



$$()$$



$$()$$



$$()$$

12 ζ η é x w

α β γ

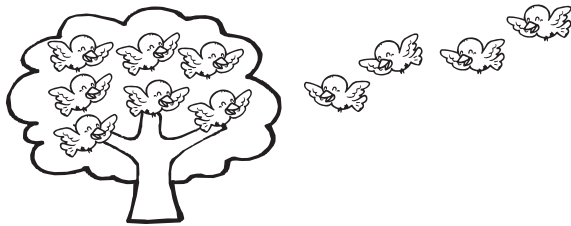
らい

加法が用いられる場面を理解し、加法の問題を作ることができる。

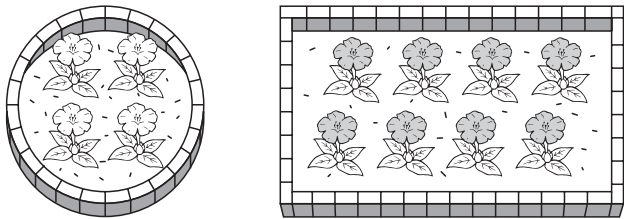
1

えを ^み見て、たしざんの もんだいを つくりましょう。

①



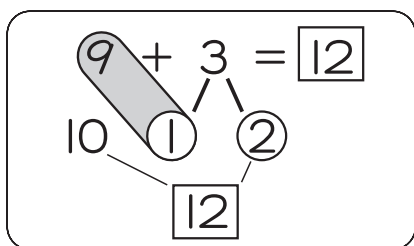
②



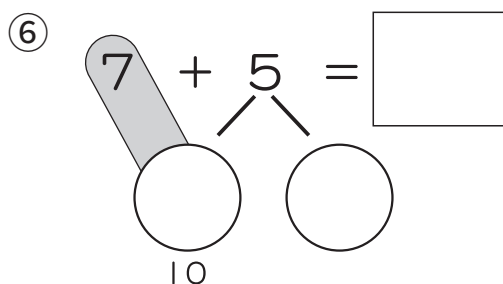
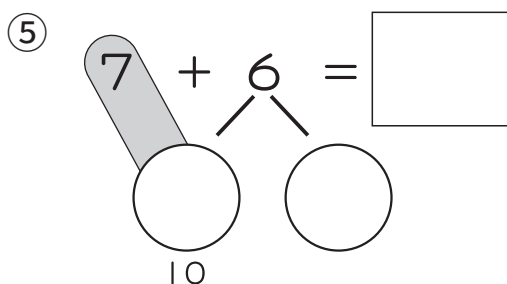
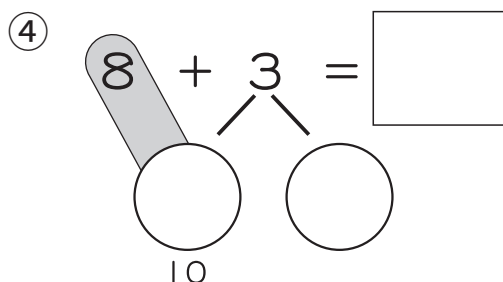
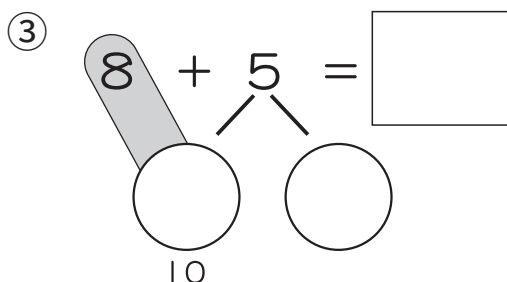
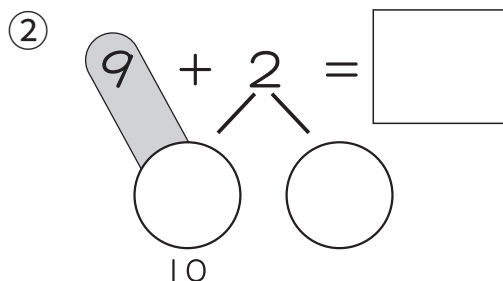
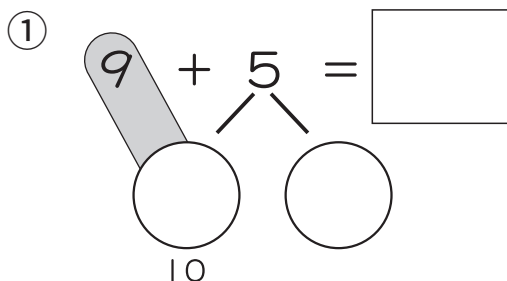
12 ζ η ε ρ w

p
B
三

らい 繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。（2時間）

1 9 + 3 の けいさんを します。^{しかく}□に かずを かきましょう。

- ① 9は あと で 10。
- ② 3を 1と に わける。
- ③ 9と で 10。
- ④ 10と で 。

2 けいさんの ^{まる}しかたを ^{しかく}かんがえて、○や □に かずを かきましょう。

12 ζ η ε ρ w

p B III

らい 1 位数+ 1 位数で繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかくにかずをかきましょう。

① $9 + 6 = \square$

② $9 + 4 = \square$

③ $8 + 6 = \square$

④ $8 + 4 = \square$

⑤ $7 + 5 = \square$

⑥ $7 + 4 = \square$

2 けいさんを しましょう。

① $9 + 7$

② $9 + 8$

③ $8 + 7$

④ $7 + 7$

⑤ $8 + 3$

⑥ $7 + 6$

12 ζ η é x w

p
B
=

らい 1 位数+ 1 位数で繰り上がりのある加法の計算（加数分解、被加数分解）ができる。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まる^{まる}や しかく^{しかく}に
かずを かきましょう。

①

$$9 + 9 = \square$$

②

$$9 + 9 = \square$$

③

$$7 + 8 = \square$$

④

$$7 + 8 = \square$$

2 けいさんを しましょう。

① $7 + 9$

② $8 + 9$

③ $8 + 8$

④ $7 + 7$

⑤ $6 + 8$

⑥ $7 + 6$

12

ζ η é x w

p

B

三

らい

繰り上がりのある加法の問題を解いたり、問題を作ったりする。

- 1 おりがみが 8まい ありました。おねえさんから 3まい もらいました。
おりがみは あわせて なんまいに なったでしょうか。

しき

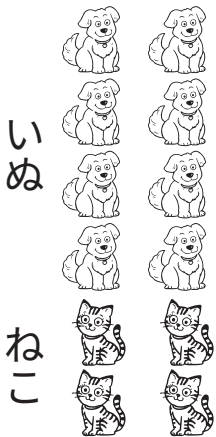
こたえ

- 2 ^{しろ}白い ふうせんが 7こ、^{あか}赤い ふうせんが 5こ あります。
ふうせんは あわせて なんこ あるでしょうか。

しき

こたえ

- 3 ^{した}下の ^みずを 見て、 $8+4$ の しきに なる もんだいを つくりましょう。



12 ζήέχ
γΨΚάχϷήfMχή3Mlw

p
B
三

らい 計算カードを用いて、繰り上がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

1 ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① 7 + 6

② 8 + 6

③ 9 + 8

④ 9 + 6

⑤ 5 + 6

⑥ 6 + 6

⑦ 4 + 9

⑧ 5 + 8

⑨ 7 + 7

⑩ 8 + 8

2 ならべた カードを ^み見て ^き気が ついた ことを かきましょう。

9+2

9+3 8+3

9+4 8+4 7+4

9+5 8+5 7+5 6+5

9+6 8+6 7+6 6+6 5+6

9+7 8+7 7+7 6+7 5+7 4+7

9+8 8+8 7+8 6+8 5+8 4+8 3+8

9+9 8+9 7+9 6+9 5+9 4+9 3+9 2+9

12 ζ η ε ρ w

p
B
三

らい 同じ答えの加法のカードを順序良く並べて、被加数と加数のきまりに着目する。(2時間)

1 ^{した}下の カードの ^みずを 見て、こたえが おなじ カードをかきましょう。

9+2									
9+3	8+3								
9+4	8+4	7+4							
9+5	8+5	7+5	6+5						
9+6	8+6	7+6	6+6	5+6					
9+7	8+7	7+7	6+7	5+7	4+7				
9+8	8+8	7+8	6+8	5+8	4+8	3+8			
9+9	8+9	7+9	6+9	5+9	4+9	3+9	2+9		

① こたえが 16になる カード

9 +

8 +

7 +

② こたえが 14になる カード

③ こたえが 11になる カード

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

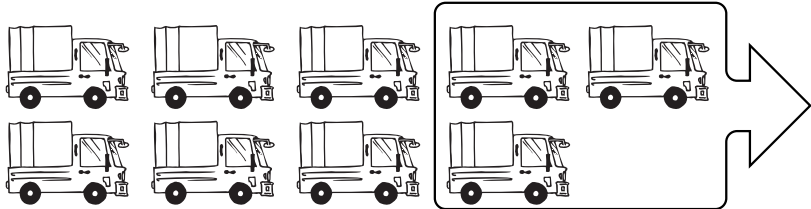
13 ω T é x w

α B III

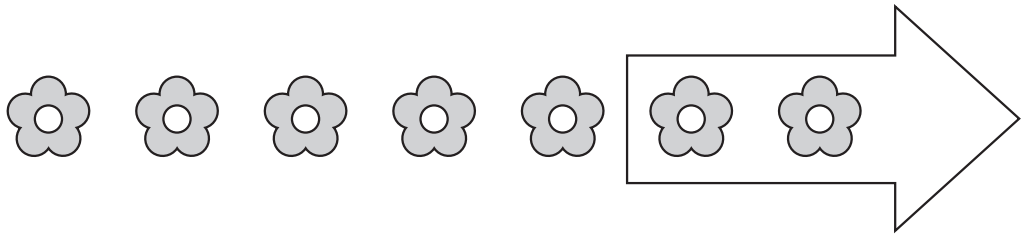
らい 減法が用いられる場面を理解し、減法の問題を作ることができる。

1 えを ^み見て、ひきさんの もんだいを つくりましょう。

①



②



13 ω T é x w

p
B
三

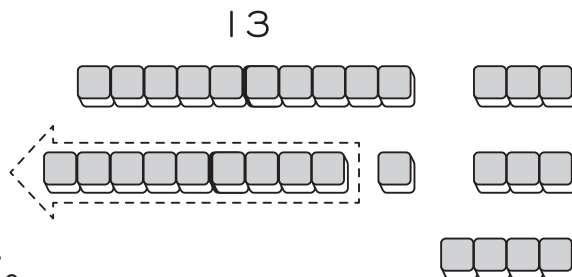
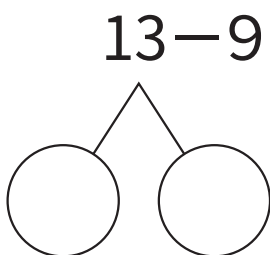
らい 十何－1 位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減加法）を理解する。

1 13－9の けいさんを します。^{しかく}□に かずを かきましよう。

・ 13を □ と 3に わけます。

・ 10から □ を ひいて 1。

・ 1と □ で こたえは 4です。

2 13－9の けいさんを します。^{まる}○や □に かずを かきましよう。

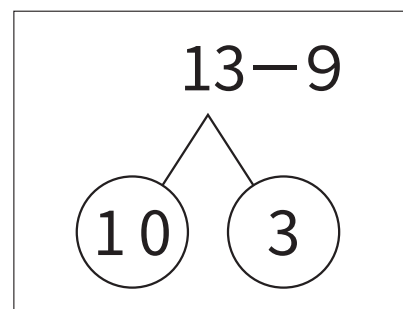
・ □－9＝1

・ 1＋3＝□

・ だから 13－9＝□

3 13－9の けいさんを するとき、どうして 13を 10と 3に わけるのでしょうか。□に あてはまる ことばを かきましよう。

・ □ から 9を
ひくと、けいさんが しやすい なるから。



らい 十何－1 位数で繰り下がりのある減法の計算（減加法）ができる。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかくにかずをかきましょう。

① $12 - 9 = \square$

② $16 - 9 = \square$

③ $14 - 8 = \square$

④ $12 - 8 = \square$

⑤ $14 - 7 = \square$

⑥ $15 - 6 = \square$

2 けいさんを しましょう。

① $17 - 9$

② $15 - 8$

③ $16 - 7$

④ $11 - 6$

⑤ $14 - 6$

⑥ $12 - 6$

13 ω T é x w

p
B
三

らい 十何－1 位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減減法）を理解する。

1 13－4の けいさんの しかたを かんがえました。

まる ○や しかく □に かずを かきましょう。

① $13 - 4 = \square$

② $13 - 4 = \square$

$$10 - \square + \square = \square$$

$$13 - \square - \square = \square$$

2 12－5の けいさんの しかたを かんがえました。

まる ○や □に かずを かきましょう。

① $12 - 5$

- ・ 12を □ と 2に わけて
- ・ □ から 5を ひいて 5
- ・ 5と 2を たして □

② $12 - 5$

- ・ 5を □ と 3に わけて
- ・ 12から □ を ひいて 10
- ・ 10から □ を ひいて □

13 ω T é x w

p B III

らい 十何－1 位数で繰り下がりのある減法の計算ができる。

1 けいさんを しましょう。

① $11 - 3$

② $13 - 4$

③ $12 - 6$

④ $15 - 7$

⑤ $11 - 7$

⑥ $11 - 9$

2 たての かずから
よこの かずを ひいて
こたえを かきましょう。

		11-6			
たて よこ	よこ	6	7	8	9
	11	5			
	13				
	15				

3 こたえの おお 大きい ほうに まる ○ を つけましょう。

① $15 - 9$

$14 - 9$

② $13 - 7$

$15 - 7$

③ $16 - 8$

$15 - 6$

④ $11 - 5$

$13 - 9$

13 ω T é x w

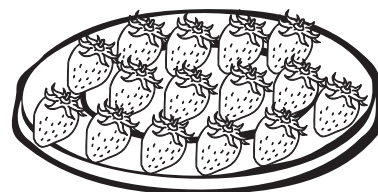
p B III

らい 繰り下がりのある減法の文章題を解いたり、問題を作ったりすることができる。

- 1 いちごが 15こ ありました。6こ たべました。
のこりは なんこでしょうか。

しき

こたえ



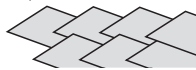
- 2 たかしさんは なわとびを 12かい とびました。
あやのさんは なわとびを 8かい とびました。
たかしさんは あやのさんより なんかい おおく
とんだでしょうか。

しき

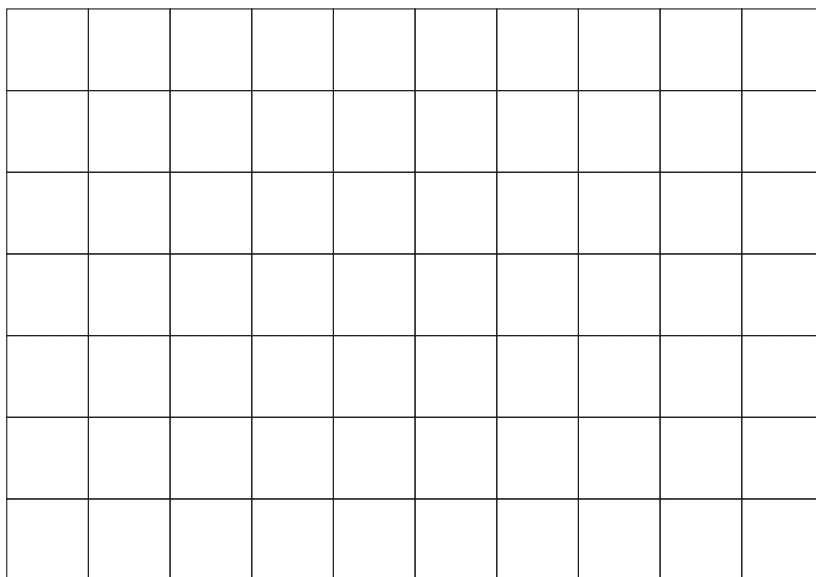
こたえ

- 3 ^{した}下の えを ^み見て、 $12-5$ の しきに なる もんだいを
つくりましょう。

おりがみ



つる



13 ω T é x
 y Ψ K á x q x ḡ f M x ḡ M l w

p
 B
 三

らい 計算カードを用いて、繰り下がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

1 ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① $11 - 9$

② $13 - 8$

③ $15 - 8$

④ $14 - 6$

⑤ $11 - 7$

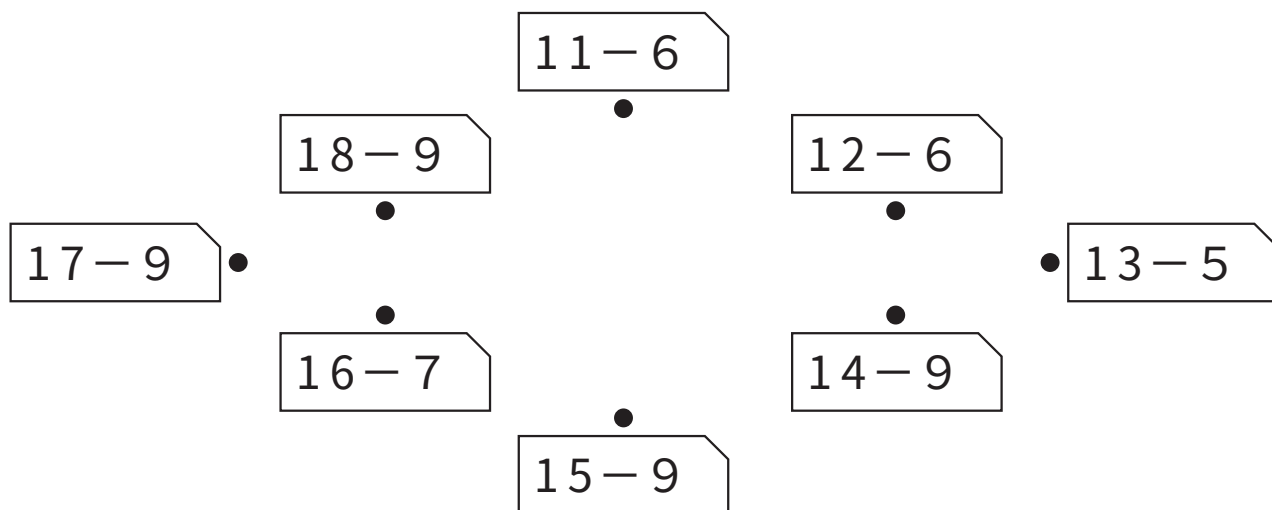
⑥ $12 - 5$

2 ならべた カードを ^み見て、^き気が ついた ことを かきましょう。

11-2							
11-3	12-3						
11-4	12-4	13-4					
11-5	12-5	13-5	14-5				
11-6	12-6	13-6	14-6	15-6			
11-7	12-7	13-7	14-7	15-7	16-7		
11-8	12-8	13-8	14-8	15-8	16-8	17-8	
11-9	12-9	13-9	14-9	15-9	16-9	17-9	18-9

らい 同じ答えの減法の式を順序よく並べて、被減数や減数の変化のきまりに着目することができる。(2時間)

1 こたえが おなじ カードを ーで むすびましょう。



2 こたえが 6に なる ひきざんの きまりを
つかって、こたえが 8に なる ひきざんの しきを、
した
下の カードに じゅんに かきましょう。

6 - 0

7 - 1

8 - 2

9 - 3

10 - 4

ひきざんの
きまり

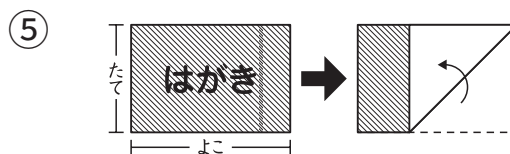
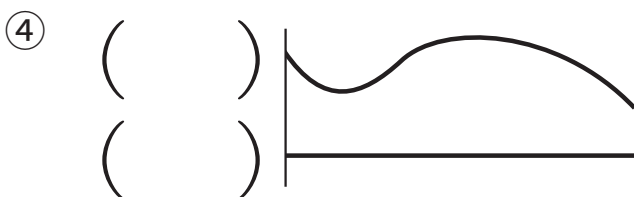
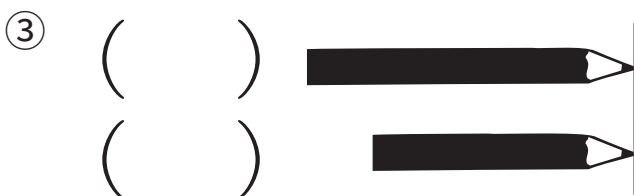
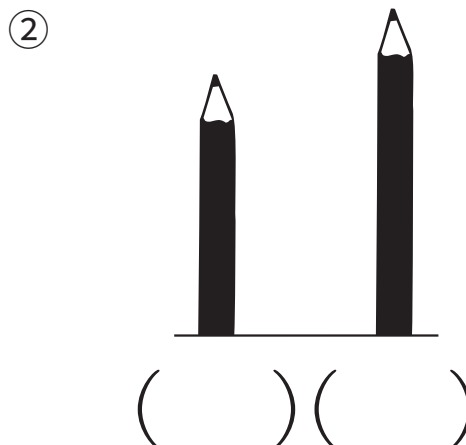
ひだり
 左のかずが
 1ふえると、……。

- | | |
|---|---|
| ① 8 - | ⑥ - |
| ② 9 - | ⑦ - |
| ③ 10 - | ⑧ - |
| ④ - | ⑨ - |
| ⑤ - | ⑩ - |

14 Φ ㄣ ㄣ P ζ w

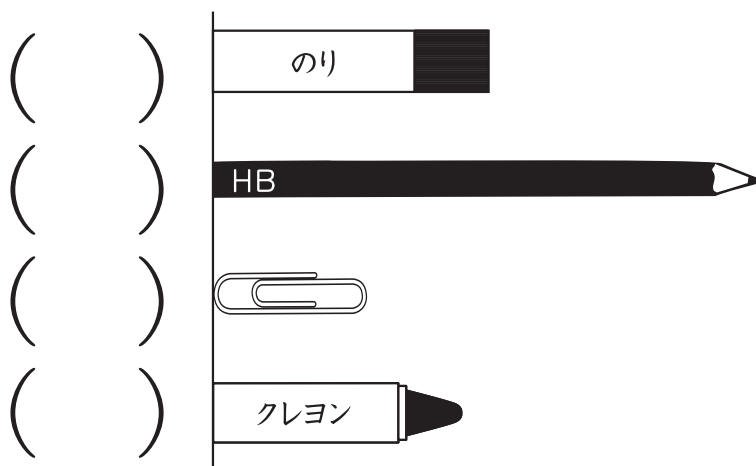
p B III

らい 長さの意味、比べ方（直接比較）を理解する。

1 ながい ほうに 〇^{まる}を つけましょう。

たて () よこ ()

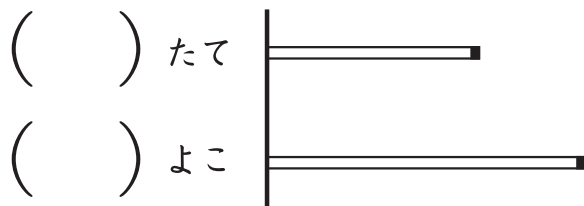
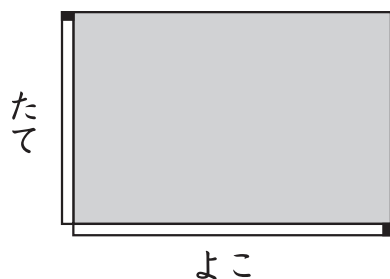
2 ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。



らい 長さの比べ方（間接比較）を理解する。（2時間）

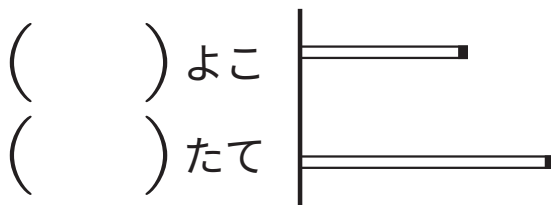
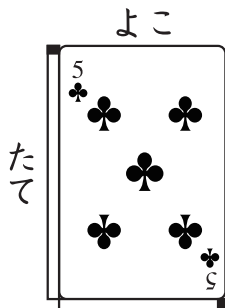
- 1 がようしの たての ながさと よこの ながさを かみテープをつかって くらべました。

ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。



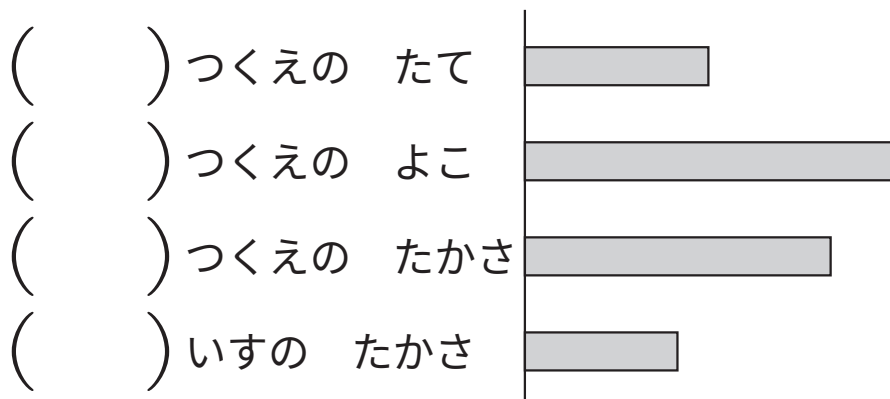
- 2 トランプの たてと よこの ながさを かみテープをつかって くらべました。

ながい ほうに ○を つけましょう。



- 3 きょうしつの いろいろな ながさを かみテープをつかって くらべました。

ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。



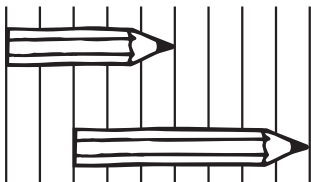
14 Φ ㄣ ㄣ P ㄣ w

p B III

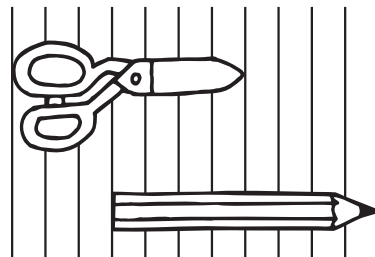
らい 長さの任意単位による測定について理解する。

1 ながい ほうに 〇^{まる}を つけましょう。

①

()
()

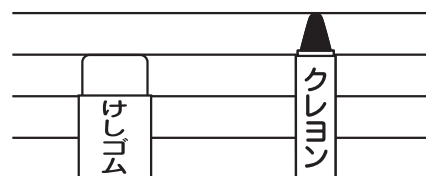
②

()
()

③

()
()

④



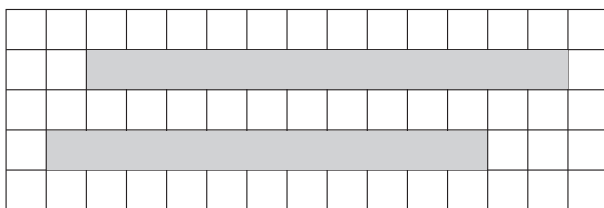
() ()

2 どちらが なんます ぶん ながいでしょうか。

①

あ

い



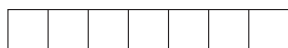
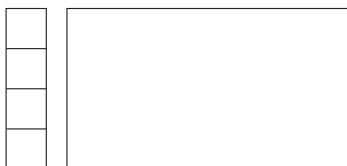
のほうが



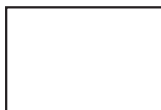
ます ぶん ながい。

②

たて



よこ



のほうが

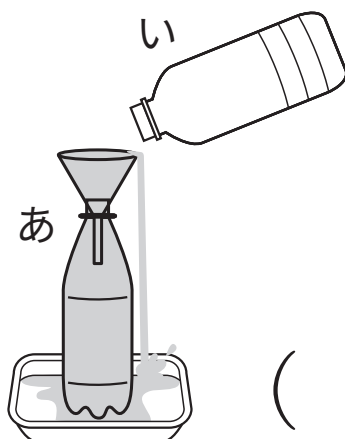
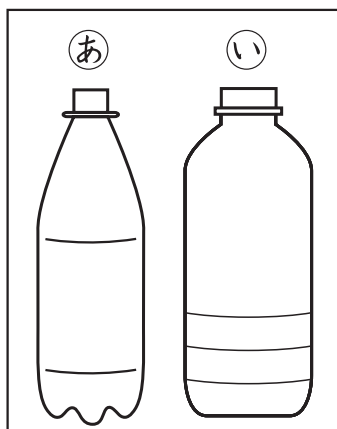


ます ぶん ながい。

らい 水のかさの意味、比べ方（直接比較）を理解する。

1 みず 水は どちらに おおく はい 入るでしょうか。

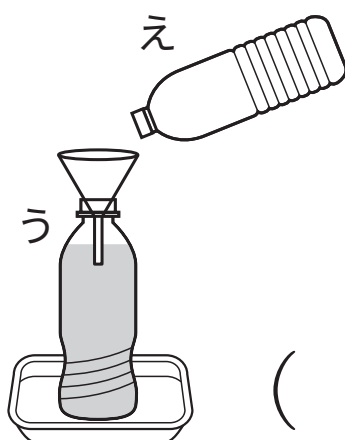
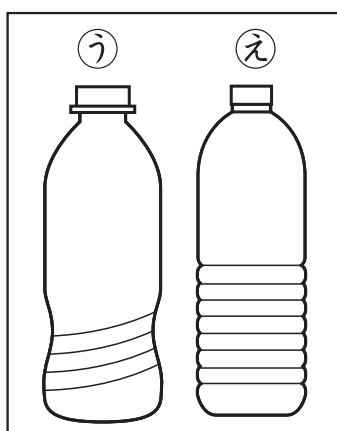
①



いの 入れものに 水を いっぱい 入れて、あの 入れものに 水を入れたら、水が あふれた。

() の ほうが おおく 入る。

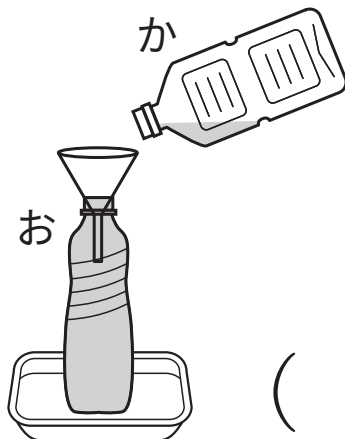
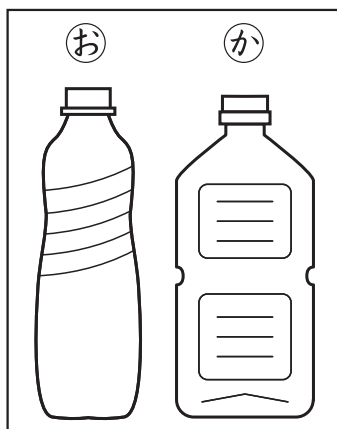
②



えの 入れものに 水を いっぱい 入れて、うの 入れものに 水を入れたら、ぜんぶ 入った。

() の ほうが おおく 入る。

③



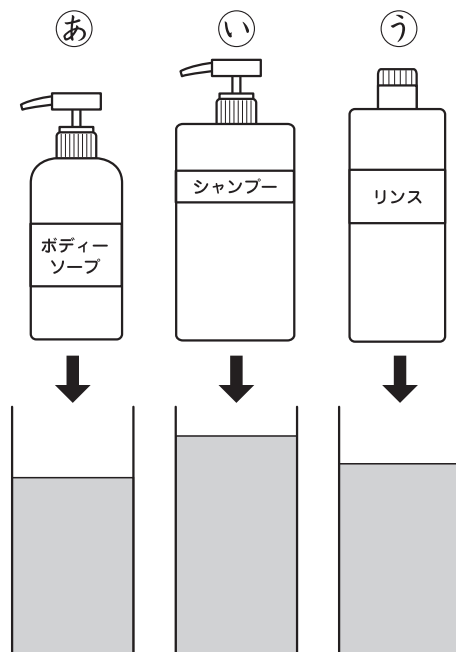
かの 入れものに 水を いっぱい 入れて、おの 入れものに 水を入れたら、おの 入れものに いっぱい 水が 入って、かの 入れものに 水が のこっていた。

() の ほうが おおく 入る。

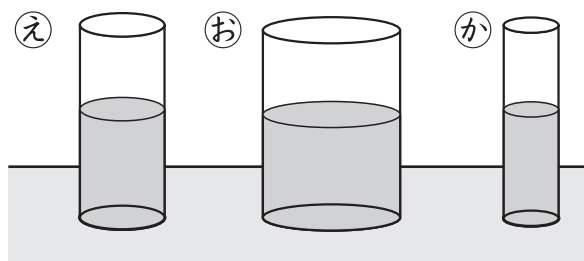
らい 水のかさの意味、比べ方（間接比較）を理解する。

- 1 あ、い、うの ^い入れものに ^{みず}水を
いっぱい 入れました。その ^{みぎ}水を
おなじ 入れものに 入れたら、右の
ずのように になりました。
水が いちばん おおく ^{はい}入って
いたのは、あ、い、うの
どれでしょうか。

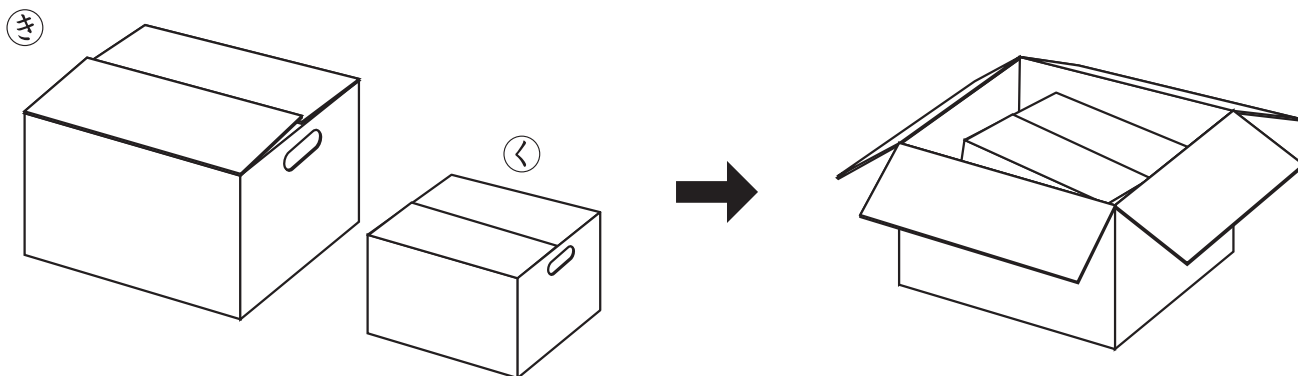
()



- 2 右の え、お、かで
水が いちばん おおく 入って
いるものに ^{まる}○を つけましょう。



- 3 どちらの ^{おお}ほうが 大きいでしょうか。
() に ○を かきましょう。

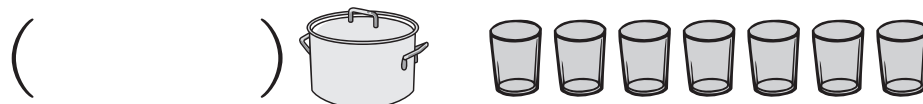


き () < ()

らい 水のかさの任意単位による測定について理解する。

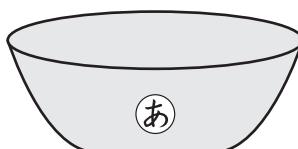
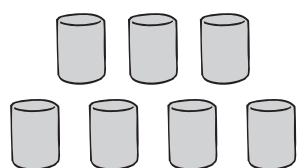
1 いろいろな 入れものに 水を いっぱい 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

水が おおく 入る じゅんに ばんごうを かきましょう。

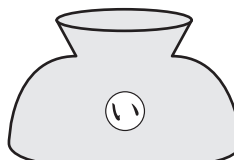


2 2つの 入れものに 水を いっぱいに 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

① どちらの 入れものが たくさん 入ったでしょうか。
おおい ほうに 〇を つけましょう。

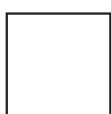


()

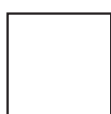


()

② どれだけ おおく 入るでしょうか。□に かきましょう。



の ほうが



より、

コップ



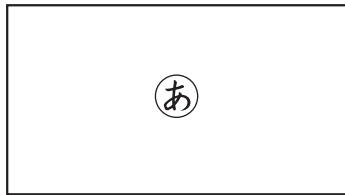
はいぶん おおく 入る。

14 | Φ ㄣ ㄣ P ㄣ
 ㄣ ω ㄣ ㄣ Φ ㄣ ㄣ lw

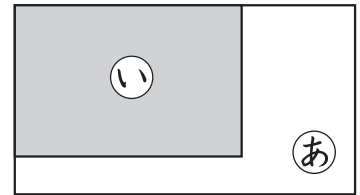
p
B
三

らい 広さの意味、比べ方（直接比較）、任意単位による測定について理解する。

- 1 ^{した}下の ずのような あと いの かみが あります。
 あと いは どちらが ひろいでしょうか。

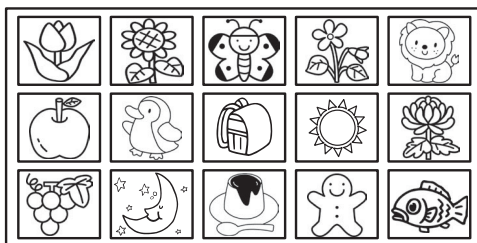


かさねる
 →



() が ひろい

- 2 おなじ ^{おお}大きさの カードを ならべました。どちらが
 ひろいでしょうか。ひろい ほうに ^{まる}○を かきましよう。

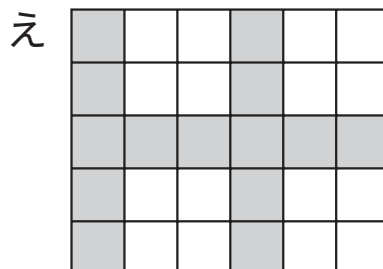
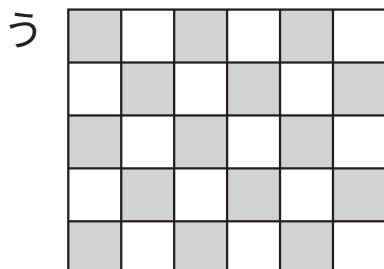


()

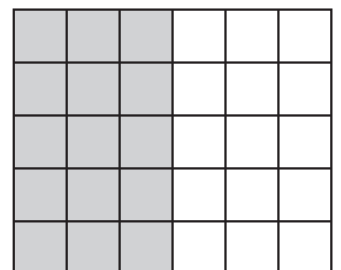


()

- 3 ^{みぎ}右の ずと おなじ ひろさを めった
 ものは、う、えの どちらでしょうか。
 () に きごうを かきましよう。



()



14 | Φ ㄣ ㄣ P ζ
 ʎ í x o ㄣ ㄣ , bl x ㄣ ㄣ M l w

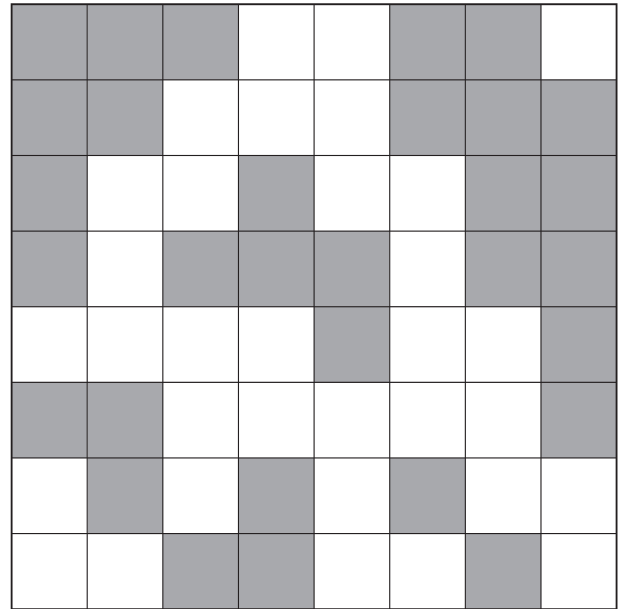
p
B
=

らい 広さを任意単位で表し、比べることができる。

- 1 じんとりゲームをしたら、右の
 ずのように になりました。
 白と しろくろでは、どちらが
 どれだけ ひろいでしょうか。

が ます

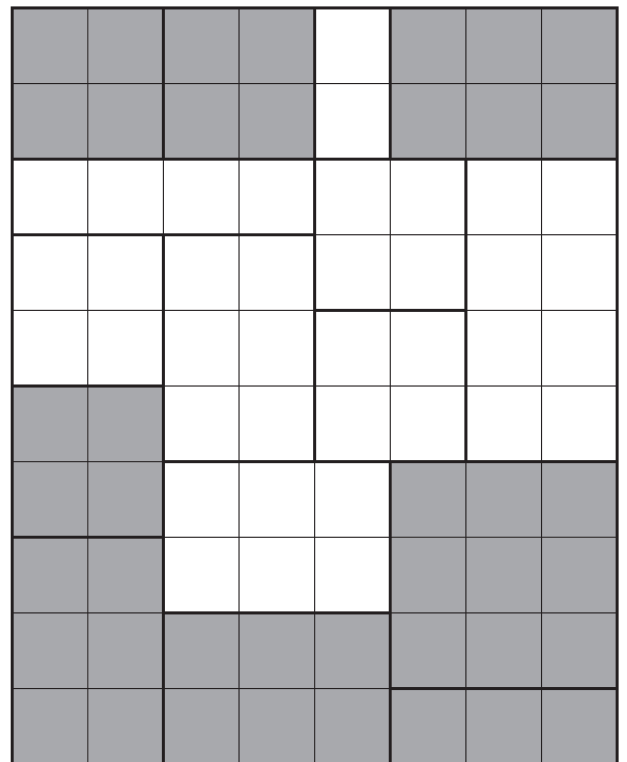
だけ ひろい。



- 2 じんとりゲームをしたら、右の
 ずのように になりました。
 白と しろくろでは、どちらが
 どれだけ ひろいでしょうか。

が ます

だけ ひろい。

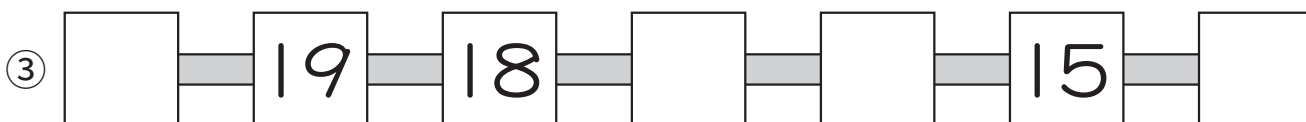
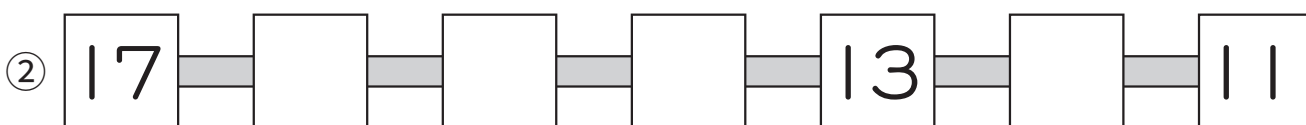
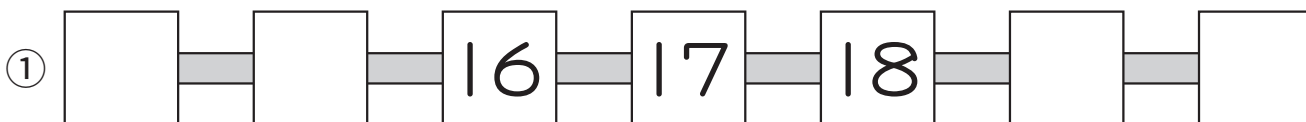


α χ ũ M κ , ж Д
 á x ũ M ξ ó ı í ζ φ

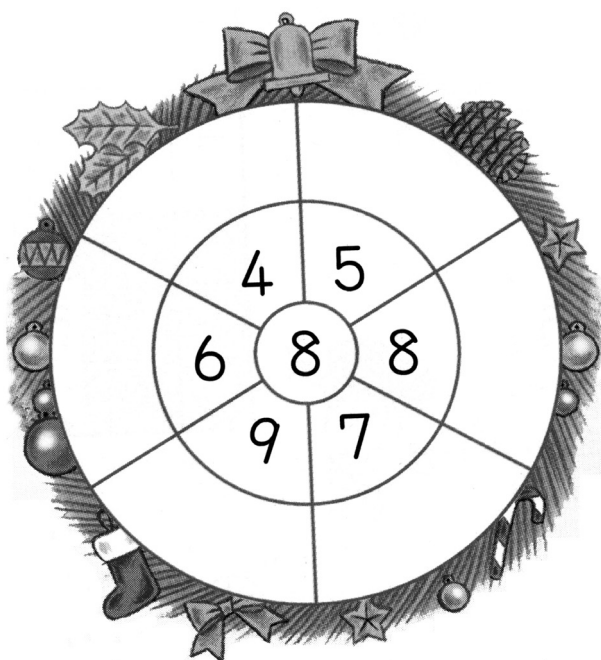
ρ
 β
 ι

らい 20までの数の順序、系列、加法、減法の計算に習熟する。

1 ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。

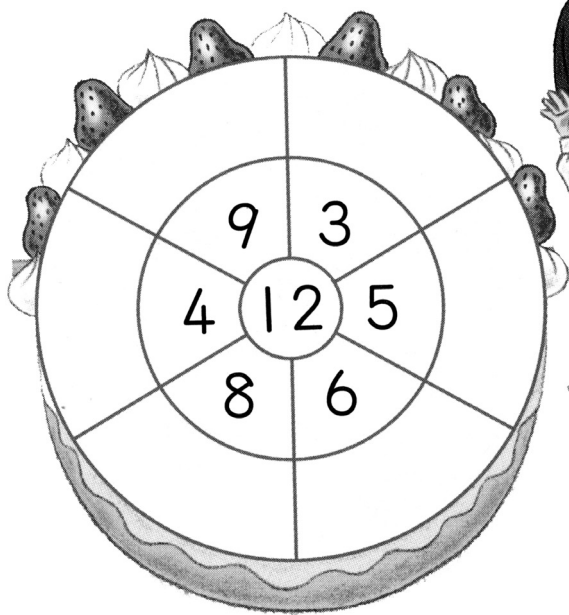


2 まん中の ^{なか}かず に まわりの
 かずを たしましょう。



8 + ■

3 まん中の かず から まわりの
 かずを ひきましょう。



12 - ■

